拶をなし、大で同十時半國務院に赴き張國務總理始め各大臣、桑赣等蒲州國要人連を訪る権田大將は些かの疲勞の色も見せず、卅一日は宇副十時駐禰海軍部を訪問、衞任の挨着任以來寸暇もなく軍司合官として或は駐禰全権大使として職務に精励格額を譲けてゐ

駐滿海軍部及び國務院を訪問

大使

L

五

電々會社では写真 配の通り電報価額 呼出事務は軽機は 呼出事務は軽機は 大

法越境地點タウランとあるは

正 旣報外蒙飛行機不

ない。 ないでは、 ない

ラン西北方的二十粁の誤

は四人の若い男客の

大好野おまへ想へば低級質

取後所新設 電報電話車務及電話 は取扱はない

大公報一日から上海、天津 「上海州日穀國通」養れて南 態本期四月一日より天津・上 海南地に於て同時に發行され る事になった、北支質論界の 雄大公報が上海に於て自由な

春め

心すべきは各戸の火の用

同念謀以下数名來着、二道河渉員として國境守備隊司令官

神の田 されたソ聯商船 ま光末官はこれに對した 重光末官はこれに對した は、ソ聯右兩船は青豪港によれ

決に對しソ

更に長嶺子事件解

处體引渡

し場所及び日時を

次官會見

※ 新名に重光末官を訪問青森港に不法入港し

があつたことは遺憾であるが、外務常局に於ては事らが、外務常局に於ては事らが、外務常局に於ては事らが、外務常局に於ては事られが酸重なる調査報告を記のあるところは充分傳達である。ところは充分傳達

とき二名の日本將兵の死體は「省を辭去した、因つて帝國政行衛不明を傳へられた者と思」無しとて應諾し午後五時外務要求した、ユレニネフ大使は「ことに就きソ聯政府には異議なつた我が將兵の身柄返還を「たからこれが返還を行ふべき」

景気は昨秋以來頓に勃興し、「観察情勢の複雑化に伴ふ浩船

第に一驚せざる

(A)位置 奉天富土町一 (A)位置 奉天富土町一 (A)位置 奉天富土町一

通商局長後任

增船麵 益々旺盛

入報に依れば朝鮮軍は同事

場に保管して居り、卅一日引一名の死體を氷詰めとして現一

て慇懃鄭重なる態度を以て接一切の不信行爲を全然一變し極め、

- 中に圓満解決を豫想される 想されて居た同事件も一兩日

して死體引一公り

である。 を行はしむることをなる等である。 を行ふこととなる である である で を行いてととなる である で を行いて となる で で ある で で で し で で し で で し で ある で で ある で で ある で で ある で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で で し で し で し で で し で で し で

本日ソ聯側から明示

丁事件

為替管理

府は在ウランホ杉下總領事を

(東京國通) 襲に上海銀行公 氏の云ふ處によれば更に右の「ド東京國通」 襲に上海銀行公 氏の云ふ處によれば更に右の「下大東國國為替關係に何等か 米國政府は昨年十一月南京ち 政治の中心地をロンドンよりニ 関入れたが最近南京政府は治 政府中心地をロンドンよりニ 関入れたが最近南京政府は治 政府中心地をロンドンよりニ 関の銀政策の結果混亂した支 売のよ如く、中國銀行がニュ 関の銀政策の結果混亂した支 売のよ如く、中國銀行がニュ 関の銀政策の結果混亂した支 売のよ如く、中國銀行がニュ 関の銀政策の結果混亂した支 売のよが (東京國通) 襲に上海銀行が ニュ 関の銀政策の結果混亂した支 売の (東京國通) 襲に上海銀行公 氏の云ふ處によれば更に右の「ドカ米國大統長官モーゲンソー」であつて一方より観ればロン であつて一方より観ればロン

四 換へんとする南京政府の為替の政策を物語るものであり、英の政策を物語るものであり、英により支那を

全名 稱 大連春日町電報通 監交及日滿和歐文並國際電 試取接所 新興內和漢

(ロ)位置 奉天富上了一名 稱 率天千代田通電報 本電報取扱種別 滿洲內和漢 通話取扱所 本電報取扱種別 滿洲內和漢 融資及日滿和歐文並國際電

Δ

紫属通ブルギー大使に

を決意

革新政策の實施を助

育の刷新、産業の開發等に努然し乍ら赴任以來地事 目治教然 を選携して來たのである

して約四百萬圓 が右は災害射策

東資増加である 國の増加を見た

カし相當の事績を撃げること 機會に政府をして適任者を得 機合に政府をして適任者を得 のので之を

が 財政 変附金の 当日は一般災 に関いる。

婚額等が問

なる筈である

宮

【東京関通】ベルギー大使に ・ 東京関通】ベルギー大使に ・ 大選は有田新外相の就任後改 ・ 大選は有田新外相の就任後改 ・ 大選は有田新外相の就任後改 ・ 大選の決定が要求されて居り ・ 佐補者としては目下 ・ 大選の決定が要求されて居り にあるニューヨーク總領事響 にあるニューヨーク總領事響 にあるニューヨーク總領事響

本北武一氏(同名古屋工場長) 同居 「同名古屋工場長) 「同名古屋工場長)

その日く これ何するの?』 これ何するの?』 これ何するの?』 だれ、何んでもいくさ、食へたれ、何んでもいくさ、食へ てねら

『うむ、一高時代の親友ばか 『お客さま、三人ですつてね

て後進に途を譲るのではない に及んであるため此際勇退し に及んであるため此際勇退し に及んであるため此際勇退し

本 て としては 従来 周頭より 静任し の政治的 將来を多幸ならしむ の政治的 將来を多幸ならしむ

便ならしむる事が政府に對して親切な態度であるとの見解であるとの見解であるとの見解であるとの見解であるとの見解が関係と対したものではないかと親られてある。 日下上のではないかと親られてある。

務信林部法

省

179

. 14

盛大な歡送

裡

散を買收し愈々四月一日より 前非替にかゝる電信、電話施 所継管にかゝる電信、電話施 では関島省へ延吉、

酒

似の出來ぬところ

て後闖をはかるもまた可 政界の惑星字垣朝鮮總督今

方が終嶋氏の昇格説が最も有 るが終嶋氏の昇格説が最も有 るが終嶋氏の昇格説が最も有

駅疫の施行から内蒙人餓死 いふ時が来たわけ

一である

街の顔役連に退去命令、ま を**の手を毅めずに**

電点省通

信施設

て經營

•

南大將今朝離滿す

だから、また後戻りして買ひたから、また後戻りして買ひたから、また後戻りして買ひたから、また後戻りして買ひ いったから、また後戻りして買ひたから、また後戻りして買ひたから、また後戻りして買ひたから、また後戻りして買ひ

都へ何をしに行ったんだ それはいいけれざれ

を乗りすてた喬の同窓の連 中が、一人づつ前後してやっ て来た。 三人の離が揃ったのは、常線電 三人の離が揃ったのは、かっ 飲みはじめた。 であるん、お引越しのお祝に がら玄関へあがつた。 はしやきな 大学 (本) は (大) では (大) 管交 終 學 1

州の為替政策 心地を 早くも話題の種となつて、る立場から果して如何程の效果 磯谷少將赴任

西

伊

古 则

第五交の対象を

作曲 (本二五〇)

曲

新交響樂圖

-三月二十日發賣

韓

上藏上树)

乳

あ

悲

戶新譜

F.

0

【上海州日發國通】軍務局長 に陸轉した機谷少將は州日午 后九時出帆の郵船白山丸で石 射總領事外官民多數並に支那 射總領事外官民多數並に支那 なる見送りを受けて一路赴任 往 來

化 (四十四)

てもれ、お見さん、

今度つく

F3

青盤(一枚二

は二三日の中に海岸に

さまの偉いここを、

を明まれて

島夢泡雪富士松加賀太夫島夢泡雪 高士松加賀太夫のか コード(本 TAO)と世間の まままる

こ思ってゐるんだ! では苦から偉い

需要 ヴァルス・アンダンティー 小舎 俊々+ シエラ・モレナ(パッドブル) 小舎 俊々+ シエラ・モレナ(パッドブル) 小舎 俊 チッティ 美 は しき 天 然 課 前 根 自 子のよう まない

それは學者ごしてて

君ダ知り

給ひせばラヤピロ(セアノ)

小面夜曲瓣

▲施製本氏、哈市特別市長)同 ▲高野中佐 同率天より ◆佐藤正俊氏(哈市公署總務 處長)同ハルビンへ 佐久間柱支氏、會社員)三 十一日午前内地へ 十一日午前内地へ 三十一日午前八 行くんだが、お前も行ってみないか、家にばかりあるご禮 によくないぜ』 『えゝ、今一宮さんからもき いたんだけれごね』

買つて来たのね』

をみて、玉汝はいつた。 『馬のやうに食ふ奴ばかりだかられ、たあちやん御苦愛だけれご、これを料理してくれないか、なあに、鬱油ご砂糖

ご、すつかり健康が回復する『海にはいつて日光浴をする をするより

在カタ牧乙月 優勝 青愛 チューストラック

さくら行進曲

本于节 丸男代晃





3

ずな

中 ズ 音 頭 中野忠 帯といる 男 東 東京 スティ・稲田の 東 茶店 ペンリー・長谷田 カン・ナオー・宮川

思ジ ジ峠 ブ ラの

ランデンブル

學者期 算

部語

謠童

| 脚 算 | 術 遊 び (二枚) 中 鳥 けい子 製御 御場 あそ ぴ・魚 臓 きん 中島けい子 製御 の郵便配達・新兵さんのお屋 山口 英子 竹 宛の郵便配達・新兵さんのお屋 山口 英子 地 野 道 び (二枚) 中 鳥 けい子 マンドマン 東京高大戦長・ 一様子 兴奏曲

数期産品」の主題に譲る アルサスの風景交響楽劇 ナルメラ ルイゼ・ヴアルカー フランシスフーランク

素板小

極度の冷害と歐疫の蔓延のた に顔しその磐死数は七十五六 徳王から日滿當局へ要望

獸疫の流行から家畜全滅

セント乃至百パー

徒にくれがため

て死を待つといふ慘狀を呈し 住民は喰ふに食なく徒に座し 適するといはれ、これがため 各種の社會施設を 内蒙の實権者徳王は 速やかに作れ

新京地方事務所社會保主機新 三方面委員橋糾夫氏、満鐵本 三方面委員橋糾夫氏、満鐵本 三方面委員橋糾夫氏、満鐵本 三方面委員橋糾夫氏、満鐵本 福祉委員座談會で要望 ことを決定午後五時半頃散會れるやう滿鏡本社に要求するれるやう滿鏡本社に要求する ムし、現在福祉委員の希望と

一日も缺航など

職を求めて歩く弱い男を食ひった一率天省生れ李文金(二つた一率天省生れ李文金(二)で就職運動中のかねて知り合で就職運動中のかねて知り合 就職詐欺捕はる

を首題に座談に移り各自腹轍のち新京福祉委員助成會結成

商業生

樂しい修學旅行に

白菊小學校にも

局等科を新設

四月の新學期から

引換へ、申込みは地方事務所庶務係一日午前中に参謀長昇任祝ひ、今井参謀副長閣下歡迎會を四月一日午橋田關東軍司令官閣下の歡迎を兼ね、板垣少將閣下の軍新京總領事、同特別市長、同地方事務所長主催となり、

すると落ち合ひ一行八十名は同一大連減緩本社に於て松高總裁 田午後二時十分率天發一路内 よりそれぐ 傳達されたが新 地に向つた、歸校は四月二十 京滿鐵關係の裁勘者は四月一 を生一行八十五名は同午後四 行ひ受動者は勘章を傾用して の北支地方見學の新京中學四 れぞれ各ヶ所に於て寿受式を で △北支地方見學の新京中學四 れぞれ各ヶ所に於て寿受式を の北支地方見學の新京中學四 れぞれ各ヶ所に於て寿受式を の北支地方見學の新京中學四 れぞれ各ヶ所に於て寿受式を のお記念日午前九門からそ 井 がらそ 井 たが視察個所は錦縣、山海陽 會結成記念式に随むこと」な 本生一行八十五名は同午後四 年生一行八十五名は同午後四 とに版々しく新京輝を出發し たが視察個所は錦縣、山海関 たが視察個所は錦縣、山海関 満鐵の敍勳者

四一郎六十を急襲これを潰走せる。



各縣中學校に對する抗日運動促進連絡、各界の抗日運動促進連絡、各界の抗日運動促進工作等概して內面的實效主義の工作に努めついあり、こ。 を要求赤化の過程を辿りつい んとする學生方面の動靜をは共產軍勢力の東漸に呼應 議であるが、競技的に日本最優であるが、競技的に日本最近であるが、競技的に日本最近であるが、競技的に日本最近であるが、競技的に日本最近であるが、競技的に日本最近であるが、競技的に日本最近であるが、競技的に日本最近であるが、競技的に日本最近であるが、競技的に日本最優になる香暖ぶりを見ずたとであるが前段になる香暖がありません。 東大軍を向ぶる野大軍を向ぶるが前段を充ってあるが前段によれてある。 東大軍を向ぶるであるが前段を充ってあるが前段となる香暖がありまた。 東大軍を向ぶるが前段を見るが前段を見るが前段を見いた。 △関恩感謝國旗揚揚式 午前八時始 菜

より、新京神社境内にて記る 年前十時

顧問市主催の博多築港記念大 「博多等法」に記念」は、その氏 「博多等法」に記念」は、まで、の氏 関し華々しく開場する、来賓 は式後場内観覧、正午西公園 は式後場内観覧、正午西公園

図都新京の躍進に伴ふ人口

四月の新年度から白菊小學校

賭博、脅迫の親分

六名に退去命令

海軍機空中衝突

二名殉職

る餘地なく學校當局では種々

本満別航客會社ダイヤ政正實 本満元斯料金本日より政行 本海線旅客巡遊券發賣 本満級旅客巡遊券發賣 六時、ヤマトホテル 小時、ヤマトホテル 会行事 会行事 △室町小學校長党井信行氏着

Ħ

夜晝

リリ

H

後

七

時

3

3

開始 南の風影

鮮

ネ

超

特

品

演主

萬俵前北票炭礦社長 卅萬圓國防献金

第(三二)▲原籍奈良縣字の第(三二)▲原籍大阪市東區紀伊國町九原籍大阪市東區紀伊國町九百六十三番地現住町曙町二丁十三番地現住町曜町二丁十三番地現住所曜町二丁

人、傷害、賭博前科三犯、砂山は傷害前科一犯、吉田の如 きは新京署でも既に二十數回 に亘つて

H

工

菆優秀高速度輸送機二台購

とより世界と三十萬圓

の名刺入れより既に海城ー新 京に向け逃走した。これと知 京に向け逃走した。これと知 京に向け逃走した。これと知 がある。 で新 京に向け逃走した。 で新 なり孫より入手した切符で新 で新 ところ学は二十九日午前六時ほと三人つれ立つて奉天城内 り始めて一切を自白、目下本ので来た孫との對賓訊問によ 取調べたが仲々自由せず後追 らんとする季を手配を受けて、後二時頃新京驛小荷物保で何

原因、被害額不明等字都宮市に移し申し上げた、海原と全饒した、御眞影は無いのでは、御眞影は無いのでは、一日午後三時四十分栃木 釜石に

ムピツク大會選手

東京直通空の旅

一千名を出した 一千名を出した 李匪團を掃蕩

感よ明日から全満ダイヤ改正

の子漢錄以下百三十の腫團を井田部隊は廿八日大青山(勃井田部隊は廿八日大青山(勃 急襲し之を潰走せしめた ラグ

S京に於ては來る七日午**後四**のた早大ラグビーチームは 連滿鐵軍を五三 1 三の差で 七日中銀球場で

軍に於ける水雷戰術の權威者享年五十二、同少將は帝國海

新

関「熊本城の清正」(東京)
駅澤寅▲七・三〇舞纂
へ「七手の三本巻」二、「夜のあめ」(東
を、「七手の三本巻」二、「夜のあめ」(東 今晩の主なる演觴放送 0...0

あ

(四月一日)

和 京 雜 ▲三日間粗品進呈▼ 落ちついる 0 明 貨 3 備完 赤木洋行 級 たい 全 場 IJ

く Ŀ

三日神武天皇祭

記讃春大舞踏

會

丰 元錄花見踊り t 余興ハ當ホー ピタルタンスホー ニ、三ノ ル演劇部 三日間

博、傷害前科四犯、山道は殺料六犯で新京では地獄谷と稱科六犯で新京では地獄谷と稱料十十前科者、堀谷も同様階が、傷害・賭博前 麻雀大會の 申込み殺 はいづれも三十一日附で満洲から退去を命ぜられ悔悛を誓って退去した、これで國都のかて退去した、これで國都のれてゐる

東公園、大宰府神社、都府樓工、一大宰府神社、都村豊寺等市内外を自動社、一大宰府神社、都府樓 朽木縣廳

は、定員の牛ばに達す のこれる。 を顧ち得るは誰れか、興味津 がら記念を顧ち得るは誰れか、興味津 がら記念を顧ち得るは誰れか、興味津

無能果空前の出郷ー本趾後援 第二回全瀬洲線雀選手権大會 な館室で花々しく墨行される 公會室で花々しく墨行される が前人類すばらしく各倶樂部 冬季オリ

新京弁服店電3三六四一番へ早オ勝、日之出町ニノナ四

上海に寄港す

鐵關係者十三名、 農業移民十

歐洲遠征に決定

早大對滿洲

四月

日

午

·後六時

一、會場

ャ

7

ホテ

ル

金五圓也

一、申込

四月一日午前中

新京地方事務所庶務係迄

催

新新新

京

特

市

地

今が一番海ぎやきの期間で液養も有ります御迎ひに差上げまは自動車を御迎ひに差上げます一度御試食を

経済であった。 (日本橋野使局横) (日本橋野使局横)

知ら

御参加願たし埋念謀長閣下の御昇任垣参謀長閣下の御昇任 に任下依並の り開催を軟迎會 を譲るでで

EB 四六報

相間た

滿東 洲五·馬 ■商路 靠工角 ↑社

Ŧ

ます

四月一日より平日午後五時開場 ▽賞品は當夜までのお樂しみに秘しておき▽幸運な方に珍品を差上げます 尚午後七時より九時までに御入場のお方様には渡れない

馬 鹿ラ " ダ 1

ス會

月

1ブリル 年に一度の 今日とそ底拔け騒ぎで踊り ル ませ

記 念 公 會

錢錢錢 = 名

映 畵 篇 ア

傷事事件の大元権となつてると、大路博園を作つて路博・脅迫・

て司法係と協力鋭意取調べて 関連の親分株ではぶりを利か してゐたもので國都治安確保 出たものである

公園

は飛行練習を行ってゐたが、 午前十時頃館山上空に於いて 中鶴突をなし、外一機は健遊 標に海軍無電災。6所附近に墜 落、殿闢機は火災を起し三町

預役 法去命令を喰つ

新京署高等係では三月

最高 十三度八 最高 十三度八 最高 十三度八

料場入 小學軍大人生人人 三四六

演技で高田と共に人生を謳ふ「街の艷歌師」村上・中春と共に謳ふ意氣軒昻たる高田ブロの第五回超弩級

高

H

ちゃんが一年振りでまた参りました

大井正夫主演

(日 曜 水)

THEWEDDING NIGHT

見よこの名コンビ

株式會社提供

上德三郎

に爽やかな夏風を送った野の詩人ヴィドアが、

虚

本田三郎。



川村十^川三京同

商電電

商疊嵐釀





株主總會での總裁演説|

しました、母昭和九年四月より新築中の本社屋は工費約百七十萬圓を投じまして九月下七十萬圓を投じまして九月下七十萬圓を投じまして九月下七十萬重を収めてある大第であります。 を収めてある大第であります。 ますれば

dhaladhalladhalladhalladhalladhalladhalladhalladhalladhalladhalladhalladhalladhalladhalladhalladhalladhalladha

は 材され、其の動き極めて活潑 本市建設に着手さるる鳴は相 富大量の製材類の輸入が輻輳 富大量の製材類の輸入が輻輳

地方通信施設合併の内定、其地方通信施設合併の内定、其他に対した事は定に満洲國道を見ました事は定に満洲國道信統制上の新紀元を劃し一般高量社の組織も満洲國道と同言社の組織も満洲國道と同言者ので領座あますなりと信ずるので領座あますなりと信ずるので領座あますなりと信ずるので領座あます。

畢りに水力發電問題を會社當 │ 制の使命を完う

1

ス

本期の登業狀況並會社今後の 以上の通りで御座いますが我 以上の通りで御座いますが我 業開愛、人口増加に伴ひまして之に順應し又は之を助成するに適切な舞響の方針を確立 しまして與へられたる電業統 しまして與へられたる電業統

木材動き活潑

0

電業會社

附屬地土 滿鐵土地會社案

て居る次第であります(完) 位の御期特に闘ふ可く專念しの附託に應へると共に株主各

海角標石構入工事 強告工事 21次1、0011和

0011和東市

線清量民旅客は六個引、家具 線清量民旅客は六個引、家具 とたが直ちに鐵道省、鮮鐵に耐 し右取扱に闖し養意を求め五 日より實施される段取りとする事 した、商ほ配線沿線透園線沿 線着農業移民並に內地朝鮮發 一次、商ほ配線沿線透園線沿 一次、商ほ配線沿線透園線沿 一次、商ほ配線沿線透園線沿 一次、商ほ配線沿線透園線沿 一次、商ほ配線沿線透園線沿 一次、商ほ配線沿線透園線沿 一次、商時配線沿線透過線沿 一次、商時配線沿線透過線沿 一次、商時配線沿線透過線沿

八日限

各地特產市況

たの内七千三百萬平方メートル は依然これを高雄に強力の場合に外であるが、 で耐魔地方部の解消は必至であるが、 での内七千三百萬平方メートル はた然これを高雄に残し、強強 はを然これを高雄に強力が如何 は依然これを高雄に強力が如何 はを然これを高雄に強力ががが 地會配んとする家を立てが、仄聞 現在地方部級管下の土地所有權 せしめんとする案を立てが、仄聞 現在地方部級管下の土地所有權 がつてゐる、先般の調査によ なつてゐる、先般の調査によ なつてゐる、先般の調査によ なつてゐる、先般の調査によ 方部解消 の其後に來るもの

ろ行き詰りに面した連織の養 行きは沖視されてゐるの强化は容易となり、ひとこ の關係を有つ問題であり成りの強化は容易となり、ひとこ の關係を有つ問題であり成りの強化は容易として新 し得るであらう、何れにせより一億六千萬圓に達して居 金離もこの方面に活路を見出は約一億六千萬圓に達して居 奉天省實業廳 「岡們國通」 岡門警務段管内の岡佳沿線の各愛護村に對する大豆品種改良を目的とする大豆品種改良を目的とする 優良橋子の配布につき十一年 度春耕に間に合はせる優良種 デが二十八日沿線の各站に到 音するので左の割當數量によ

解 「泰天國通」奉天省内農村の 局が態う参察して居るかに陽 大土 を平衡ならしむる為豫でより 大型 と と な で と な で で と な で で と な で で と な で で と な で で と な で で と な で で と な で で と な で で と な で で と な で で と な で で と な で で と な で で と な で で と な で で と な か 選 が 進められて 居 る が 進める も のだ と 解 さ れて 居 り と し ま し て せ な は 自 明 の 理 で よ り ま す が 、 然 し 射 来 の 大 計 変 密 で は あ り ま す が 、 然 し 射 来 の 大 計 変 密 な は 自 明 の 理 で よ り ま す が こ で は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か ま す が 一 で は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か ま す が 一 で は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か ま す が 一 で は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か ま す が 一 で は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か ま す が 一 で は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か ま す が 一 で は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か ま す が 一 で は あ り ま す が 一 で は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か ま す か 一 で は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か に な 前 が か に は 満 が す か に は 満 が す か に は 満 が す か に は 満 が す か に は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か に な 前 が な の 間 に は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か に は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か に は あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か に な が 単 が か に な か に は 満 が す か に は あ り ま す が 一 で に あ り ま す が 一 言 付 け 加 へ か に は あ り ま す が 一 で に あ り ま す か 一 で に あ り ま す が 一 で に あ り ま す か 一 で に あ り で に か い か に な な に な か に な か に な か に な な に な か に な か に な か に な か に な か に な か に な か に な か に な か に な か に な か に な か に な か に な か に な か に な か に な か 先づ營口の四十家族來る

▲ 「全町住宅附近煉瓦塀其他 東造工事 「工事」 二件共近日中開札 東造工事

件共近日中開札

融恐慌 か

化する其商工業不況 を緩和し、賞銀收入を維持して、現在日本の紡績業に於けて、現在日本の紡績業に於けて、現在日本の紡績業に於けて、現在日本の紡績業に於ける等働時間は工場法の規定による一交替操業の場合には一日一時間、二交替操業の場合には一日八時間やとなつである。 所等働會議が來る六 所に一週四十時間 でこれに對しむ念 でこれに對し致意 一のて失業

第一回賣 一志一一六分九

上海業者倒產

第二回

は、 そしてこれは一般社會生活の標準となって品では一日八時間中となって品で、 そしてこれは一般社會生活の標準となって出り、 殊に福利施設の改善が進められてある今日右の條件は勢働者の保健には支障はない ◆又勞働者の低い、 勞働時間の短縮は結びに、 勞働時間の短縮は結びに、 勞働時間の短縮は結びを 報く 音楽は果してその結論の如く勞業は果してその結論の如く勞業は果してその結論の如く勞業は果してその結論にあるのかどう

▲山縣通市場網戶新數工事 1年 200、00 神原 解藏 200、00 神原 解藏 200、00 神原 解藏 中野鄉之助 中野鄉之助 ▲ 軍春局会 樓標 整工事 ※札二千八十圓 一二至2000 第 池 組 一一一次通市役所 一大通中學校銃架網戶其他工 事 本人通中學校銃架網戶其他工 事

落札九百八十七圓 落札九百八十七圓 70.030 志木 10.030 恋 10.

商况欄 海外經濟電報

第一回寶 二六

所 八分七 人弗 八分七 人弗 八分七 人弗 八分七 人来 八分七 一六分七

第一回實一志异

市况

通話上の不便一掃に努めまし 施等幾多業務上の改善をなし 施等幾多業務上の改善をなし がであります、又滿支間の通 ★東京株式(短期) 本東京株式(短期) 本 大阪株式(短期) 本 大阪株式(短期)

康德醫院

入場料

ラ監

と證書の災注意選組にして選 畑はる大吉日

日封

●一白の人 ●一旦の人 ●二黒の人 些事と雖ら油断 すな災を起すべし辯口注意 中と丁と丑が吉 「見込み遠ひを生 相談ごとは殊に注意 平運なるが如く 移開赤癸水 宿 口丑曜 日 一 月 四 日十月三萬 ●五日間●

| 年 号 元 東 | テイチワレ

7

五萬

寄 出來高 一石値段)

京キネマ

强設

度計

計監

算督

3 三一

八五 0日

新京取引所市况

五. 演主

明一六分云

工月限 □ 100車 □ 1 三年 三元 1人 20 1人 2 デビ

鮫

赌粵類作成日滿鮮通譯 日滿民刑事訴訟 顧問及

顧問及鑑定貸家貸地管理

滿洲國商標登錄

辯護士

黑田實法律事務所

事務所移轉

新設電話三一五四四九省 (新本百貨店員)

道のこ道のあ 書

豆块。



町林兄







知

識

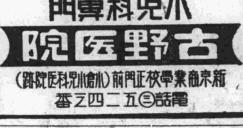
眼

[電話開通] 新

第三十 和

大大四大番

和









自由 世 帶道具 0 加 藤

迈 运 品

一定例 閣談代 「東京國通」卅一日の定例閣 「東京國通」卅一日の定例閣 「東京國通」卅一日の定例閣 制官邸で開會、廣田首相以下 各閣僚(永田拓相、前田鐵相 に病氣の爲め餘席)出席、先 は病氣の爲め餘席)出席、先 が顧母木週相より通信統一に 配して詳細説明したる後左の

右は中央軍との協定によるものと言はれ、残留共産軍は殊更中央軍の蟠居する山西南部地區を除く以北の全地域に亘り無數の小部隊に分れて神出鬼沒巧みな潜行的攪亂作職に

才 "

タワ協定廢棄を決議

印度立法議

熟的討議を行つたが

すべしツタワ協定の廢棄

一才べし、寮通告後英國

即もプランス政府の考慮を

部陝西省北部に撤退を了した。一萬扇を残す以外主力は全であつたが最近江西以来の籍であったが最近江西以来の籍であったが最近江西以来の籍であったが最近江西以来の籍では、

は中央軍飛行機が共産軍退却共産軍制伐に積極的に動く機なきのみならず過日の如き

といふ奇々怪々な事實もあり 東に興へた結果山西軍一ケ團 東に興へた結果山西軍一ケ團

任吉林市

吉野不二雄

任奉天市

一会與官へ總務處長 山口 重大

|| 技正 (工務處長を 売 井 鉄

任率天市

折田開九郎

國作戦協定に就き

石丸

就き協議を遂げ水ぎの大綱を相官邸に重要閣議を召集、英相官邸に重要閣議を召集、英

する事になつた なるのである、通信網の擴水なる通信を頒布し野外情 想流に通信の自主権を確保 かん 無線放送其の他最新の なるのである、通信網の擴水

は、後に腹田兼猫外相より琿春事のたい旨を述べ、寺内陸相よりのたい旨を述べ、寺内陸相より、陸、中側に達した情報を披露し最い、陸、中側に達した情報を披露し最

より實行豫算は

八共産軍の聯絡

吉林、齊々

王 慶 章 王 慶 章

一、英佛白三國軍當局はヒトラー総統の回答如何に拘らず十日以内に参談本都間の所では下イッを受話する場合にはドイッを保障機構の確立に対策、ロカルノ會議の協定案を保障機構の確立に対する場合にはドイッを全保障機構の確立に対する場合にはドイッを全保障機構の確立に対策を遂げる。

公署理事官 公署事務官 公署事務官 大塚讓三郎 李官

職に附議決定する事となつた「東京関通」昭和十一年度繁算は第六十八鵬會が解散になった。仍つて之に伴ぶ昭和十一年度實行豫算は大殿省に於て編成中のとこする事になった。仍つて之に伴ぶ昭和十一年度實行豫算は大殿省に於て編成中のとこ

件は外交々形にな した旨を報告、I

同十一時半散に移定

・度豫算は大體

廿二億突破

【頁二十刊夕朝紙本】

等 石田 武夫

學選

壓倒的勝利

に

0

ヒ總統態度强硬

再び爆彈的聲明を發せん

ロカ

即開を要望

或 全國的 最 创

行政の 治安の確立へ

手島

守

四字官	们
i i	法
美產	撤
任珠河縣多事官	廢
事官	~i
	0
神祖	進
陽縣參事官	石法撤廢への準備急
1	念
ř.	

外交演説に順酬しつの一種にある。右際明にいる。右際明にいる。右際明に

提 ず特使フォン・リッペントロ オン・リッペントロップ特使 た利 に就ては全く内部にも打明け あら、回答通達の様式に就て イツ の成績を收め今や英國政府に あら、回答通達の様式に就て イツ の成績を収め今や英國政府に あら、回答通達の様式に就て イツ の成績を収め今や英國政府に あら、回答通達の様式に就て イルリン州日發國通1とト ップ氏の如き側近者も總統胸 のに 【ベルリン州日發國通1とト ップ氏の如き側近者も總統胸 の

5爆弾的際明を設して近く新國會を召

ヒトラー

對英向答案を練る

確保した結果、果

図會總選

省を訪問、イーデン外相並にルバン氏は卅日午後英國外務

ロカルノ協定案に購する英國

鎌田

村田源次郎

上杉

日附酸合さ

E

屬官 梁田正次郎

場は今日までの中央依存方 動は今日までの中央依存方 野策を調ずる必要を痛感し、 等に就ても真剣な考慮を排は 國 等に就ても真剣な考慮を排は 國

工

東京發歸國 チオピア特使

の 激しつつ三十日午後九時東京作 チオピア特使ダバビルー氏は作 チオピア特使ダバビルー氏は

旅立つた際競の母園へと

機構案に 闘する交渉の前提が外相は新平和

山西の制靭こそが負の目的で なく谷まつた形である、蔣介 をく谷まつた形である、蔣介 をく谷まつた形である、蔣介 をく谷まった形である、蔣介 一票暴落

【北平州一日發國通】共産軍の侵入以來山西軍の軍費は急救に膨脹し一ヶ月六百萬圓餘が補助を要請するも僅かに百萬三強附を見たのみで埒あかず窮餘の一策として田賦の四方は共産軍の爲荒廢に歸し年となったが地方は共産軍の爲荒廢に歸し年 平綏沿 呼蘭總多事官 呼蘭總多事官 一時期總多事官 一時期總多事官 一時期總多事官 線では不通 轉任齊々哈爾市參與官 内蒙古大雪害を繞り

時

時酸列車で瞬京した

があつた

東條憲兵司令官

今夜歸任

を残して目下ハルビン丸にて 別旋の途にある南大將に對し 件せて一路平安を祈る冒の謝 電を發したが之に對し同大將 に対したが之に對し同大將

板垣参謀長歸京 長は卅一日午前満蟻の勘章傳 長は卅一日午前満蟻の勘章傳 での来連した板垣闕東軍参謀 大連鯛通)南大將見送りの

大澤總務應次長は幾多の偉勳張國務總理、長岡總務廳長、

南大將に謝電

窮乏の極に立至っ

東京の関係微妙 東京の関係微妙

氏の往來は頻繁を極めてゐる北支間に於るペンデルスキー

「バリ

である

【大連國通】南大將見送りの はの「あじあ」で職任の豫定 と皆木闕東局高等興長は一日 とちでた、尚于侍從武官は一日 となつた、尚于侍從武官は一日

海軍法務局長に 潮見茂樹氏

(東京園通)州日北支出光官 地より外務省に適した報告に よれば綏渓省の掌書甚大にし て徳王統制下の内蒙古に於て は在民の唯一の財産である牛 根據地であつた百靈廟を捨てし、徳王も遂に多年の政治的

(東京國通) 海軍省法務局長山田三郎氏は在任人しいので今回後進に途を開く爲勇退するに決し之に伴ふ異動が卅日をの如く發令された

は必要であると観られて居り 始したが何分にも最少百萬元 可能観されるところより緊察 るときは蒙古民族の再興も不 政務委員會を始めとして各関可能観されるところより緊察 托克托縣に移るの餘儀なき

日午後二時總局に於て嚴肅裡に對する勳章傳達式は三十一に對する勳章傳達式は三十一

總局勳章傳達式

に對す

三市の人事

に伴ふ

り市制施行の奉天

【東京國通】州一日石射上海 は上海フランス總領事によれ は上海フランス總領事館ブリ オン・バール副領事は州日石 射總領事を訪問し 日本新聞は上海伊租界が共 全職を始め排日政治運動を

【率天國通】當地への確報に 地下工作は愈々積極的となり 地下工作は愈々積極的となり つつある、即ち有力黨員とし お酒は変 を厳に實施してあると報道してゐると報道してゐると報道してゐる

援助に手を下してゐる事南京政府も既に蒙政會を 北支の赤化に 博士を東京駐剳大使に任命した、カメレール博士は上海、 交育生活の半を支那で送つた 極東通である ク・アルベール・カメレールアンカラ駐剳大使フレデリッナン・ピラ氏の後任として前 ナン・ピラ氏の後任と 後任決定す 政治運動は 佛租界內 0 **國通** 別 通 致

往來

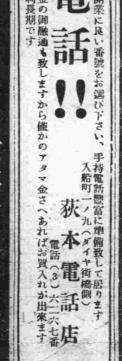
▲ 佐々木中佐 同ベルビンより ・ 一日午後奉天より ・ 一日午後奉天より ・ 一日午後奉天より ・ 一日午後奉天より

▲王靜修氏(第五軍管護司令官)同熟河へ 常為臣少校(軍政部附)同 率天へ 本常義臣少校(軍政部附)同 率天より 奉天より 本天より 一日午後來京常鶴屋旅館へ ▲戸田甫氏(會社員)三十一 日午後チチハルより ・ハルビンより ・ハルビンより ・ハルビンより 空往來













たと解される

ク及具 所

である。 現在委任官以上の官吏全部を網羅せる現行唯一の職員録現在委任官以上の官吏全部を網羅せる現行唯一の職員録本書は満洲國政府の御發行にかゝり康徳二年十二月一日現在—— 賣捌元 **明**

佛國大使

が再びロンドンに乗込むかもれたも決定して居ないと言明れたも決定して居ないと言明

國務院總務廳人事處御編纂



売以前の密位は、世襲なの記す所に依つて考へな

できるの少く、ひ上古の帝位繼承

殆

蒙古に於いて

でである。 を従来のソウエート政治か外 を従来のソウエート政治か外 を従来のソウエート政治か外 をであった

参酌する必要に迫られ、一 作 治を改めて蒙古の 獲賞故俗を

帝位繼承

益

譿

能

外蒙古 導くも 加 2

蘇聯外蒙協約

車備の擴充進

ら望觀

ッと**盛**んに桀の 域ふ、天命商に 域を伐つて之に

で伐って之に思むる諸女が表がまのだ。

Fr . .

3.8

社

說

一河

聯沿

(1)

を示し、而して蘇聯が最近に を示し、而して蘇聯が最近に とする如きゼスチュアを表示 とするのは甚しく注視に値 してゐるのは甚しく注視に値 いする。今日の外蒙は大正十 境紛爭事件が競生してゐる。 間には、昨年來頻々として國 端州國と外蒙古共和國との の決製以後、 と北支の危機

新り北部國境河川アルダン河 温地に達した情報によればそ を擴充され滿領内よりも之を を調することが出來るが最近 を加速した情報によればそ

世 支那に於ける帝位世襲の原則 し、彼の所謂來世 と匹慮の 陶あり、禹・自ら 仲 なる者之を慰 離して彼を奏請したが、舜は 作り、夏の不德を 随 離して彼を奏請したが、舜は 作り、夏の不德を を 四治安の功よりも民生保育 代るは天道に適い なりと見たやうである 不徳を鳴らして湯を なりた見たやうである 本徳を鳴らして湯を なりた見たやうである 本徳を鳴らして湯を

高は彼の行為を口質とする者の後世に出でんことを恐れたのであるが、果して三代の帝 に逐はれ、五代の帝相は寒災の為に縁した。 を取は、有窮后型の為に陽夏 が、果して三代の帝 が、果して三代の帝

朝鮮

業務監 鐵道局

CO 四三、七五 五五五

と見るべきかは君たる者は陪舞に對して「君たる者は臣たる者は臣たる容易ならざるを知るの要あり」と説いてゐる

支那文教

画の分 られた二帝三王の修、齊、治 に於 章せられたものにして、馬の に於 章せられたものにして、馬の に於 章せられたものにして、馬の に於 章せられたものにして、馬の に於 章せられたものにして、馬の しむる教として實に至れり盡 がた が役を許容せられてあるが、情 といた 放役を許容せる結果は其の道 をして 関を整めたして支那の交教 がた 放役を許容せる結果は其の道 なるを知らしめて居る を知らしめ、臣たる者に はなの祭易ならざるを知ら として変那の交教 をして変別の主義に於て禪護 をして表別のを が、情 なるを知らしめ、臣たる者に はなの経知として支那の交教 をして表別のを が、情 なるを知らしめて居る を知らしめて居る を知らしので思いた。 なるを知らしので思いた。 なるを知らしので思いた。 はなの経知を として表別のを を知らして、 のの表として表別のを を知らして、 のの表として表別のを を知らして、 のの表として表別のを を知らして、 のの表として表別のを を知らして、 のの表として表別のを を知らしので思いた。 なるが、情 なるが、情 なるが、 はなるが、 はななるが、 はなるが、 はなるが、 はなるが、 はなるが、 はななるが、 はななるが、 はなななが、 はなななが、 はななが、 はなが、 はななが、 はななが、 はなが、 はなが

売の動組文融の廟に泰誥して は分るのであるが、益 の部 にも朱の驕傲は終に其の父祖 の天下を繼承し得ざりし旨記

規定制定

五本本

新京取引所市况

は、(二月五十日後場) 物(一石権段) 寄、引、出來高 一事 (混合百斤值段)

時は月末の午後場所は中央通りが発行の店頭。それん~忙りが発行の店頭。それん~忙りが発行の店頭。それん~忙でチュアカメラマンらしく焼着の引換證を出して受け取らりとしたか、渡す人と青年の店員が急に立つたからたまた店員が急に立つたからたま 朗 頭所見

手から逃げ つた。驚い つてるる

民刑一

般法律事務

辯護士

新京朝日通八十三地番電三一三八八三

を言ひ乍ら降れてある、結局は

貸

場所 昨年六月竣工

主菓子・

アーキ・其他各種

电話②一六六八番

餅

稻荷ずし 豆

願ひ

中野實原作 木村莊十二監督 主婦之友連載 L 映 講 黄 金 篇 悩める女性よ! た一つ困つなた方のな ! だ魂の男・情友の男ぞれ 底河ンソドハ

御宅住舗店・理管産動不 火光金・四五通條一東京新 社 成 萬 番四八八四(3)智

ケンの近藤角

本嘉次郎監督

生帽 いよ 赤

*

らしない歐洲上

いものである。足だ方がよいと
するときはあんなつまらない
するときはあんなつまらない
居る價値のな

に此の失體至徳の爆弾を投じ 一人であらう、一代の傲骨と 大家は断る程のものでも無いたが漱石丈けは明瞭に断つた。而して其時の一句が振つてるに出棄ねたり』と云ふのであつた。西園寺侯

云ふのであった。然し當時の 我代表は十三對一の時でも又 四十二對一の時でも極度に緊 強し所有末梢神經を總動員し しい、雪嶺式でも無ければ激 るときの様な氣分で居つたら しい、雪嶺式でも無ければ激 して事實日本は國際聯盟を脱 道したけれど國際聯盟を脱 道したけれど國際聯盟を脱 をかつた。朝野とも國際聯盟を脱 をかった。朝野とも國際聯盟を脱 をいふものに對して聊が関く といふものに對して聊が関く

無いから差支ないと變な理窟を担れながら 細紅で行くまでは決して除名は大せぬといふ國聯機構とやらも世界となると云ふのに自分では強力してはならぬ、それに除名したんでは制裁が及ばれ、須らく制裁に服従して除名は大きなしく留まれといふのだらとなしく留まれといふのだらとなしく留まれといふのだらが出來る筈のものでない。女が出來る筈のものでない。女にならぬでは至然話してならぬでは至然話したならぬでは至然話した。

恩給と融金

公債債券員人

三方 大 社

をくわへ踏んぞり返り横を向いてニャ/〜笑つて居つて何等緊張した風は無かつた(當時の外電に據る)日本の脱退時の外電に據る)日本の脱退がかったが、こうした伊太かいて居る、東方君子國の日の大きには到底出来ない藝宮

産馴の外交が、無 はない。そし はない。そし

(日 ·

Hes

奏薦すべく下問するに當り時 の士に讓るべく決心し、之か の士に讓るべく決心し、之か にあらざるを見て、位を有徳 ち帝薨が其の子朱の天千の資 ち帝薨が其の子朱の天千の資 駐屯軍兵力問題で

英埃新協定締結

下レキサンドリヤとリビヤ関境迄の銭道沿線に駐屯平関境迄の銭道沿線に駐屯軍を置く 「右に對する代債として英関軍隊をカイロ以下國内各都市より撤收する。 都市より撤收する。 都市より撤收する。

● 上海標金 ・ 大連金砂県 ・ 大 五 1000 ・ 大 1000 ・ 大

商况欄 銀 市 况

金

手形交換高系田 幣「人林女」三寸"川石太八 票一大女」二九、九元二三 鮮魚小賣相場

事(月三国) 高州 丸 (月三国) 高州 丸 (月三国) 高州 丸 (月三国)

四月 日よりオール

△與安西省

行政組織

各省行政組織は前項南

は福村に分れ凡そ五六個を以 整闘克、憂査に、縣にあつて 整闘克、憂査に、縣にあつて

ほ原始器慣より脱せざる憾あ 技術上の問題を一瞥すれば尙 技術上の問題を一瞥すれば尙

農業及耕地

るの外現在洒遼、開魯間の定車に顧り自然の道路を利用す

五四五八八〇石 一二五六八八〇石 一十二五五石石 二八三四四八八二五石石 二八三四四八八二五石石 一十三五五石石

と ある、住民は主として豪漢兩 民族で少数の国々族其中に介 在し漢人は南方に、蒙古人は 地方に密である、即ち漢人は 農薬に適せる 地帯を選ん で居任してゐる、人口總数四十二萬九千七百十人

重視するに至り半枚半農の領 重視するに至り半枚半農の領 変の開設は總で將來の問題で ある現況としては蒙古人も牧 での開設にはの念より離れて農業を を擁に居るに拘らず未だ人文 のの記録にはのでは、 のの記録には、 のの記録には、 ののののでは、 のののでは、 ののでは、 ののでは、

良蕃殖管理等に就き技術指導
のつて省公署としては之が改

類動廟、魯北、土城子の五と ケ所郵便局大板上、察不干庫 所書、林東、林西、興樹の四

所に郵政代辨所あり省内郵

舞理は三日間位にて

員を常置して極力改良に當つ

目下の處豫算其他

もので稍々大きな小包等の運 運搬等も徒歩或は乗馬に依る

せその眞面目さと部隊幹部當 近い新規貯金の増加振りを見

邦人を感服させてゐる

連満鐵協和會館に於て開催さ

大連開催

「京城支局設」朝鮮鐵道局で と共に出廻り盛んとなり兹數 した、その主なる貨物の動き 「京城支局設」朝鮮鐵道局で と共に出廻り盛んとなり兹數 した、その主なる貨物の動き 「京城支局設」朝鮮鐵道局で と共に出廻り盛んとなり兹數 した、その主なる貨物の動き

新京和泉町二丁目廿二

道の故

興安四省の概况

り見れば稍々少き戯あるも治五百名であるが現在の實情よ

萬九千三百七十二石

みであるが、新遼ー開魯ー

五、畜產

必要程度の増加をみるは勿論 り將來旗縣財政の調整成れば 安は大體に於て確保されて居

五百七十四頭、毛皮類の年輩 課等之に次ぎ總計廿九萬四千

牛、馬、羊を主

東ー林西間の関道も近く完成する他國營バスの運行も近く財始される客で逐次林西への延長に向つて省民一致の希望

三、產業經濟方面

て考慮中である

琴三味線

三味線張替 長唄稽古本

の開設に就ても目下當局に於實現を期してゐる

並に行政組織大要

で康徳二年度に於る主要農産

節約第一に勤務を全生命として來てゐるだけに萬事質素にて來てゐるだけに萬事質素に

の奮戰

滿軍第二團

でその眞面目さは上官を感服の新兵さん達は頗る質賞剛健

を撃退 王鳳閣匪

岸本部隊に入營して來た〇〇

畑軍曹

満警を指導 匪團を潰走

行数が五百二口、この貯金額間内に於ける新規貯金通帳發

が何んと九千二百九十五圓

鐵道協會總會

に持つて行く有様で錦州松井たいとその大部分を郵便貯金

| 戦闘で驀洲國軍側は戦死五、と協力匪賊を墜破した、このと協力匪賊を墜破した、この

失費を省き故郷の逼迫を助け毎週の給料も不自由を忍んで

【率天國通】廿八日歩兵第二 道溝に向ふ途中頭道陽岳附近 道溝に向ふ途中頭道陽岳附近

冬眠明けど、もに

貨物出廻り旺ん

輸送數量三萬キロト

ふぞ滿るこの喜び

^

春の

ひととき

招來するの處がある、しかし 等級制度を採つてゐるもので これを全鮮的に改正するとな ると運賃收入上多大の不安を

躍進吉林の誕生 市政實施記念日、歡呼に沸く 吉林市政籌備處

【吉林國通】過般賞勵局より

日 州日午前一時出事『『『日本記念 として動画を出る。 一古の選集が體四、拳銃四、弾丸 日午前十時半より同局會調室 七十發を鹵獲した が、その内譯は西川副局長の 一方の選集が體四、拳銃四、弾丸 日午前十時半より同局會調室 が、その内譯は西川副局長の が、その内譯は西川副局長の が、その内譯は西川副局長の が、その内譯は西川副局長の が、その内譯は西川副局長の 名、励七等旭日章四名、同瑞寶章四名、励七等旭日章四名、同瑞寶章が二百五十十七名、同瑞寶章が二百五十十七名、同瑞寶章の四名、同瑞寶章四名となつてゐる

質素節約第

時より同所で擧行される

首安殪る

滿軍騎兵第十

上官を感服させた

川岩部隊の新兵さ

團の殊勳

東網を運轉し之を歌迎する事 在新興鐵道が獨り三級程度の 東網を運轉し之を歌迎する事 在新興鐵道が獨り三級程度の 東網を運轉し之を歌迎する事 在新興鐵道が獨り三級程度の 東網を運轉し之を歌迎する事 在新興鐵道が獨り三級程度の 東網を運轉し之を歌迎する事 在新興鐵道が獨り三級程度の 第二班は五月七日安東着次で (京城支局發) 朝鮮鐵道局線 在 (京城支局發) 朝鮮鐵道局線 (京城支局發) 朝鮮鐵道局線 (京城支局發) 朝鮮鐵道局線 (京城支局發) 初鮮鐵道局線 (京城支局發) 初鮮鐵道局線

を待つてゐたが來る四月中旬は豫て貨物運賃の改正に關しは豫て貨物運賃の改正に關し 大攺正準備

に大改正を加ふるべく目下準の機會に懸案の局線貨物運賃 會議により日滿間直通運賃が

表帆出連大月四船絡連滿日

- るらいあ 米す と るらいあ 米す 一 何び かと林利り桑 河び かと林利りま んるるる 加い

代理店專門滿洲總名藥

(特約店募集)

電話(♂)六一三六沓

加いまんろるる加い

局線貨物運賃 0

何び かと林利り桑 ん^るるる 加い



監督官廳も大に愦んでゐるでもあるのでこの勘會社及びでもあるのでこの勘會社及びでもあるのでこの勘會社及び 補助金減額!

標本瓶、

弊堂特選の

家傳胃

話(3)六一八九 京 鐵道北 東二道溝







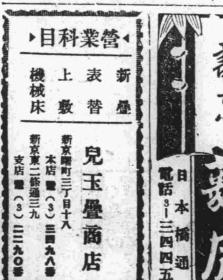




便入方利北出

1: i

帆船。



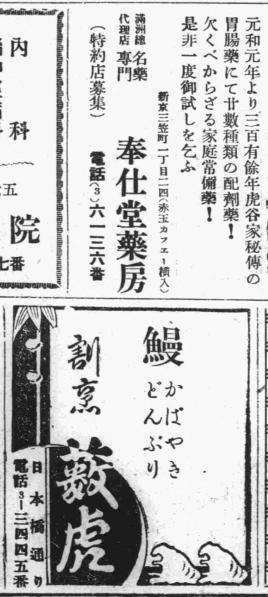
肛門病 附神經病科 科科

新京湖日通七五

央醫

電話(3)四〇八七番

H



期、感冒、眩暈 酒の二日酔、痰咳 酒の二日酔、痰咳、 電吐、霍亂、 水あたり、頭痛、 酒の二日酔、痰咳 城金战靴 金は、 7 0 ジア 各種取揃 新 形 0 0 へまし

一 貼 金 五 錢 一 點 浦 保命 丸 和 歌 浦 保命 丸

春の背廣には な 市價の代 背廣服新荷 入服る! フジ 服上立仕級高の一唯滿全 小

研究を自身には何ない。 の智識的研究という。 のはよいという。 ではないのは一日 のは、このは一日 のは、このは、一日 のは、このは、一日 のは、このは、一日 のは、このは、一日 のは、このは、一日

に食物を何固食べるがよろしいかといいまことは、食物を何固食べるがようしいか、 すったいのですが、それのは三食がよいといひ、 すったは、一つもないのですが、それのは三食がよいといひ、 ずったいか、または、

を試験したのです。ところが 一日一食のものは酸育どころ か實験開始數日で全部死亡、 二食のものは酸育がおくれて 築養不良、三食のものは相當 酸育はしたがそれでも自由食 のものには及びませんでした はないとることが一番よかつた

0

東食を與へて完全な成長強育 をさせ、成長し切つたところ で一食、二食、三食、自由食 とそれ (に與へて壽命の研 とそれ」と、それによると

と談へ大

更連連正

回には幼少の白鼠を

0

白 鼠

は自由食としてその發育程度会、第二群には一日三食、第四群には一日三食、第四群には一日二食、第四群に

の競育程度の競育程度

娠

: 李

0

食がこれに大き、二食

Y

食何

べにて

如何

に生きる

したものの姙娠率を見ると、次にこれらのそれらした設育

關

0

加

自由食で育つた最も競育のよいものが、姙娠分娩することが出来ました大に三食のものは五十パーセント、一食のものは五十パーセントといふ順序になつてをります。つまり要養のよいものが、姙娠分娩率も高いといふことになつたわけです。

たらよ

のです。

D

話

生活

0)

喜び勇んで登校します。

男んで登校します。特別大抵のものは入趣當初はつの憧憬であるのですかといふものは子供にとつ

です。つまり四月馬鹿のこといふことで馬鹿は魚のことがふことで馬鹿は魚のこれの日に泳ぐ魚は馬鹿で

て重大な問題です、未だ學校の工事校が好きか嫌ひか、愉快な所が不愉快な所かは極めた。

にも立たない

いふ面白い習慣が生立たない使ひだつた。このことから「四月」

これで足の踏み場所もなか、山も森も凡で水に蓋わる不候に出しました、とこ

要をいやがる性質の子供でた い限り、入學當時は以前より も生活が規則立つて元氣にな

マアサウターラウナ

(一)規律正しく嬉々と出て行 (二)髪起の悪い子、 (二)髪起の悪い子、

今夜,舞蹈合デコノ仕返すヤッテャル! 恩知ラズノ!!!

校か或は學校に關

此の日ばかり もごほる

が學校へ行き遊る例など漂山 にとらせること之が學校を愉 にとらせること之が學校を愉

逢八寸

生活をさせて睡眠を十

す。規則正ないことが

君ハモウ市長= 選バレタモ全然

が學校へ行き澁る例など深をして一寸遅れたために子

アの方舟 1. は不可 な

皆さん四月

の學用品は必ず近所の友達と

もよく居ます。

黄方=内酸ガアルンデ

品質の良否は子

エルミヤとい が、この四月馬鹿といふのはが、この四月馬鹿といふのはが、この四月馬鹿といふのはが、この四月馬鹿といふのはが、この四月馬鹿といふのはが、この四月一日のことで、この日はです。けれど題い事をしたりをいるのです。アメリカあたりではお父さんもお母さんも一緒になつて、お友達のれて遊び騒ぎます。遠くに居れて遊び騒ぎます。遠くに居れて遊び騒ぎます。遠くに居りなるお友達に、わざしく電報を れて遊び騒ぎます。 とでせらか。 庭とはどんな

皆さんも大いに

本今日からいよい上陽不 「日本書記」によります。今一 四月に入ります。今一 四月に入ります。今一 四月に入ります。今一 四月に入ります。今一 でと、仁徳天皇には高豪からたなります。 をな望徳太子はは高豪からになります。 をでした。即は高豪からになります。 があり、西暦し給えいるの四月一日とあります。 でした。即は高家からこれをしてのが仁徳天皇御仁慈人になります。 が関にアブト式銀道の子になります。 があり、西暦一八一日とあります。 があり、西暦一八一日とあります。 があり、西暦一八一日とあります。 があり、西暦一八一日とあります。 があり、西暦一八一日とあります。 があり、西暦一八一五年)ド

◇…又着くづれを防ぐ爲には、尋常は互び違ひに卷いた方がいい。 常は互び違ひに卷いた方がいい。 へ…帶の位置が下になるますから、これます。胸は又和明 下になって参りません。

聞

これは何のことかというといぶことがありまっといぶことがありま

魚

(J. e. ?

第一段でありま ・小學校一年は其 ・小學校一年は其

新介

四月の魚

日に當るかで四月一

らです。

新入學の子供が

學校嫌ひ

K

るな

か

羞

か

みやに御注意!

5

恵が生

、四月馬

で笑つて下さい。四

して一日 |

XXXX × 料 × 理 × 獻 0 ×XXX

ガデイング ング みでございませう、今日は南 げになる事はどんなにお樂し する事はどんなにお樂し



結論は?

朝氣象通報 (大連) 原田龍一 (大連) 2 0 番 新M 今西ツネフ

... 朝

O.....

市況(東京) → 一〇〇〇〇 一〇〇〇〇 四五四三二 東〇九〇五五 通、引續き新京) 回一經濟市況 報(東京)

3 . 3 一〇 晝の演廳

馬車屋(フォ

三遊亭金馬さん三遊亭金馬さん

にお聴き下さればよく解りますと答べる。主人は小僧を呼びつけ、その時か事を聞く。 小僧は婆やから口留めされて あるのでながなかいはない。 そこで主人はいろいろと鑢を

(上)三遊亭金馬 の事心配そうな顔をして主人 の居間に入つて行き、質はお の居間に入つて行き、質はお 郎ですがと忠言する主 嬢さんに思い蟲がつい 11. おせつ徳三郎 後七時東京よりの人情噺

金馬、小さん掛持の

"

り娘の事とて驚き、それは本郎ですがと忠言する主人は獨 年の三月お嬢さんがお花見に

(3)四八二八番

看板は

電話三-二へ二へ巻

船町三丁目二三

融

玉

^

ほれつ

はた方知れずになったやむ (実下晴れて夫婦となった二 人、その内不圖した事からお が病の床に就き、第した金 の工面に出掛けたまま大郎兵 四電話 要買 電話で物でリ

0 又「學校で 数は非常な などと絶えず學校や先生を子すると先生に叱られますよ」すると先生に叱られますよ」 フフザンガ 0)

えない悪影響があるか想像のに子供と學校の關係に限に見いの頭に押しつけることがどんな

質はねばならない。 多数の人を嫌ふ蹇 で先生と相談し特別

いものです。 特別に取扱て がない。 がないです。

無伴奏チェ

口

帶 0 置こ

(着物を Ŀ. 于 15 K 着 3 要

曲(ト長調)である。

リズムの變化が著しい 四、サラバンド 四、サラバンド

東京より

コンスタンチン

シャピロ氏演

(下)柳家小さん

バツ

の組曲第

ツハ一流の古典的流躍なも

後いた方がいいと思ひます腰の形も非防ぐ為には、帶の單調を破るためにもこれを開却してはいけません。和服の美しさの上に重要な役割を演じ和服の美しさの上に重要な役割を演じれば、自然に胸の美しさが强調さ も必要です。從つて帶の位置がを観さない爲めには、腰紐を下あいてゐる位だらしなく見えるあいてゐる中でありたく見える。、据をキリリと合はせることが が下るが

か何よりもかがのよります。それがあるとなっている。

れます。 ものですけれど、細い糖に はいろ ものです。廣い巾の糟にはお太皷 とのです。 というが結ぶ上にも變化 京豆入りのプデイ 京豆入りのプデイ に材料】 (五人) 一大きいはがボーキン粉 一大きいはがボーキン粉 が変し、ベーキン粉 中白砂糖ナ五気、ベーキン粉 大きいはがボーキン粉 大きいはがボーキング がでし四十分蒸りのプデイ でなりのプディーを加へ型の内側 がボーカング が、ベーキング が、ベーキング が、ベーキング が、ベーキング が、ベーキング が、ベーキング が、ベーキング にバタ、白、八名、八名、八名、八名、八名、八名五久 卵を割り

同にバタを終くしん切の声 人されるのは通例になつてあ 四分の二拍子の活気ある舞曲 で、バッハ時代の輝踏曲に編 コンスタンチン・シャピロ氏……

三拍子、各業節の終りに起る | 六拍子 軽快、快活なもの。り轉化した舞踏曲名で二分の された古風な舞曲で、八分のされた古風な舞曲で採用 こ、クーラント 六、アメヌエット

機能な旋律、爽快なリズム、 の舞曲の中で最も華やかなも のであつた。 主人は怒って徳三郎を追ひ出す、徳二郎は仕方なく伯父のす、徳二郎は仕方なく伯父ので、徳二郎は仕方なく伯父ので刀屋へ刀を買ひに行く、然し刀屋の親父の芝居噺にことよせて意見をされ外へ出るとよせて意見をされ外へ出るとよせて意見をされ外へ出るとよせて意見をされ外へ出るとよせて意見をされ外へ出るとなれてゐる。後の上に落ち助かる「オヤ何故死れないのだら」とおせつがいへは徳三郎「アア今の御材木で助かつだり」とおせつがいへは徳三郎が下をなっとびこむ。所が下をなれてゐる。後の上に落ち助かる「オヤ何故死れないのだり」とおせつがいへは徳三郎が下をなる。

吉原百人斬 壽々木米春 ある (鰓)





注り 京楽洗暖浸拔色染 吉野町一丁目(滑防験裏通) 大響と縫紋 大響と縫紋

(全) 本務所及賃倉庫 を(3)大田二〇・田への三 を(3)大田二〇・田への三 を(3)大田二〇・田への三 を(3)大田二〇・田への三 を(3)大田二〇・田への三 を(3)大田二〇・田への三 を(4)大い、六、八疊 (三)三四八三〈機話あれ 東京住立 夜間部 御教授ス 職呼(3)三一六三 和一子目五ノ四級パレス前 神谷裁縫事修院







はる責任者のやることだけに 一驚を來す次第である▲ラデ オの性能の偉大さと、その及

更に注視を怠らないつもりで一番等は當局者の努力を希望し

現代の最尖端的文化事業に携続の强さには、ラデオと言ふいに中断したお手際とその心のロイツエル・ソナタを無難







に名手による非常に大衆名曲が少いのを難ずるのではない長唄も難太夫も程々だ、殊いているる▲洋

夜間演曲の時間は感心出來な

程新京放送局從來の

際敷字的統計を採つて示してたか否がを言ふのである▲實

新京浪速町ニノ

六

大和自動車溫 其他建築材煉瓦砂碎石、 材でおり

トラツク

※本電話店

●請負及貸切● 投

金金

電話こ金融

九(ダイヤ街橋際)

州七號3至至5公三 九鬼秀夫市内日本橋通り新京ビル三階市内日本橋通り新京ビル三階へ一年五ヶ月希望の方、左記へ一年五ヶ日を設め、大部への一年五ヶ月を開かれた。 高等下宿貸間

新京東二條通り關信ビル角 大ラ 交換歓迎中 電源。個用は 関電源。個用は 関電源。 第44755 男女間をはず 東三島路無線電臺下 東三島路無線電臺下 本會へ本會へ

ものムーつに拳 電ふのがあつた 電ふのがあつた 女給 入用收入多大 本人來談又八通信 古林商埠地大馬路 町キャビタル内 川 ロ 野野親切教授申込所新京三笠 野男親切教授申込所新京三笠 でんけん アイオ 電話三二二七番

灸あんま 一陽堂療院 新京 永樂町三ノ

等治量 住宅向貸間

○'四○ 建國發操 デル) 淡谷のり子 フル) 淡谷のり子 フル 親ひ出(フォックストロット)リキー宮川 アメックス トロット)リキー宮川 第二 クストロット) キリ宮外川 一、唱 歌
(イ) 一年生 三年女子
(カ) 兵隊さん
(カ) 兵隊さん
(カ) 兵隊さん
(カ) 兵隊さん
(カ) 兵隊さん
(カ) 赤い靴 三年生の駅ひ出 二五 無家通報、番組強告
(カ) カボーモニカ 第日小學校ハーモニカ 第日小學校ハーモニカ 京ンド の 記 第一年生 変 崎和子 高藤公司 東京ス 東京ス でごこ 政府公報 (満語)

君)成りの僕は茂海リーマサカモムハマナタラ馬編 ダサア僕はなり通りーラマラクチングラーマタウラウラ

日小學校ハーモ 組曲第一番 ト長調バッ

○○ 人 情 噺 (東京) 民政部地方司 民政部地方司

東京無線

九・三〇 戯 劇 (大連) 外八名 線明図劇研究社社員 物 (哈爾賀)

つて東京からのハンド

ガリア ニスト

生んだ世界的名ピア

イルハーモニツク変響樂ー・ クラウス女史と元伯

23-11日四个大黑屋

新京東二條通り

九。〇〇舊

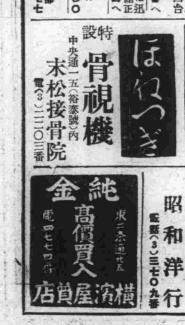
八・四五ニュース、一気象通報、一 (滿語) 番組 語 語 告 治

報物語り中の一席。

ことになり、かくてお紨の亡で、今更承知も出來 **大郎左衛門といぶ息子が出來** 紺と別れた**後に持つた女房**に 大郎兵衛は

電話(3)四七九六番へ 御希望の方は

電の五七六六・三〇三五、家賃御面談の上、家賃御面談の上



職(3)六七00

100

罪

得なかつた。こいつが彼を苦いて答案を出したが、自分で不安でならながつた。翌日、成れからあと、まだ落ちてゐないので、やつと安心した。それからあと、引続いて九日間の辛苦であつた。試験場を出ってからは、二日二夜といふものを彼は眠り通しやつと正気にかへつた。

は遙か離れたところにある。 到頭芝居が済んでしまふまで 臭養善は趙溫を見向きもしな かつたのであつた。 みんなが散會してからも鏡 典史ははつきり明言するのも たのである。

ででは、一元が、一次では、まらが、まらが、

(五)

一首の詩が書けずにゐたのに一首の詩が書けずにゐたのに一首の詩が書けずにゐたのに就大慶をあげながら答案强等に來たのであつた。それに一た、その音が騒ぎに一層調子といき鳴らした。その音が騒ぎに一層調子といき鳴らした。その音が騒ぎに一層調子に、その音が騒ぎに一層調子に、その音が騒ぎに一層調子に、その音が騒ぎに一層調子に、その音が騒ぎに一層調子に、その音が騒ぎに一層調子に、その音がいる。

で、これからは趙温を馬鹿で、これからは趙温を馬鹿でものだ、まあもう少し待めのものだ、まあもう少し待つて見よう」との感想は致し

九太一三(3)電 百町士富

....

目方ョ

E

.20 .50 1.00

一日放十歲十歲

手もないや!」

があるであっう。 があるであっう。 があるであっう。 があるであっう。 があるであっう。 があるであっう。 があるであった。 かあるであった。 かあるであった。 かあるであった。 かあるであった。 かってだから、魯いて置く かってだから、魯いて置く

安の額を眺めた、すると、案外、平凡に「ノー」と答へた 答へがおかしいと思つたの で、

話々感じぼんやり、京都に残 他し、祗園の夜櫻を想ひ、質 だ川の流れを耳に感じながら ぐつと、ひといきに飲みほし

居る

僕の戀愛に對する哲

今、其時の無持ちが起づて 会、其時の無持ちが起づて と、一體このやらな質問は日 た、一體このやらな質問は日 た、一體このやらな質問は日 た、一體このやらな質問は日 なが、異國の女に云つてとぐに

話は斯のやうにデリー

を質問すると、 類絕する事

が事

峯君は歌をう

般 岩

經

鹽

谷 壽

文

日

「不生不滅」

組もの男女が愉快さらに踊つホールの中は春である。幾

ウ

醬

油

發 寶 元

店

和近洋行

浙京羽衣町一丁目

23-3451

るものであらう。

愛論」にそんな事書いてあ れよ。エレン・ケイの『戀 場合に於いても、心配は心

いてい

だ。少くとも、戀愛の場合やないよ。一種の歡喜なんやないよ。一種の歡喜なん

ラ ۴ の

言語學のに中ゼスチャー、メラはよかつた」と答べると ラングエイジと云ふ語がある 「あのやらな寫し方なら米國 が、ぞれは身振りで示す事で では十年程前に既に完成して ちる。吾々は言葉を以て、自 に發達して居る。これの非常 部活劇)であつて、 を強力で、彼等には外國語 か稚すぎた」と云ふと、そん の智識がなくとも、吾々より な事はない「春」のやらな作品 に發達して居るのは壁者であ として取りあげるには除りに をして取りあげるには除りに をして取りあげるには除りに をして取りあげるには除りに をして取りあげるには除りに をして取りあげるには除りに をして、反駁するには僕の そして「春」の場面、場面を をして、反駁するには僕の をして、の場面、場面を をして、ので結局、まけてしまひ苦 たないの。 をして、解する時、「是非一度、 をなめた經験がある。それに で、解する時、「是非一度、 をなめた経験がある。それに で、解する時、「是非一度、 では、 「と 」 で まず ある。
下さい」と云つて、不愉快に
なつて、京極の方へないで去
つた事がある。

だつたら、松澤病院行きの部できると思ふ。若し、本當としらうと思ふ。若し、本當として考へ嬉しく感ずるやうな女

友人の8君が、僕等の側へ きてミラーに踊らうと誘つて つた。

雙發洋

行印

刷

部

新京日本橋通七十四番地

三三

۸۸ ==

 \equiv =

大抵の女は「莫迦にしてるわ 野小町より綺麗ですね」なん 野小町より綺麗ですね」なん らしかつた。

- 「罰と罰」 概後記して挑ふ必要

古

野

=

T

に於いて、女と見れば『貴女は天使よりもより天使的である」と云ひ給へ恐らく彼女達はこの言葉を聞く事に依つてはこの言葉を聞く事に依つている。 はまい は この言葉を聞く事に依つている いまがい は 大使 より まから ころの 果物の 量の多い事に依つ であらうと書い

著

O I

實際はこの問題である

閨語の意味を知

店

大連での オギック お決め下 洋装なら

見京新 行合の

豐樂路藥局

▽配鑑迅速△

「語 2)二二八五五

番品品兒三話電

版簿ツ

版引製的

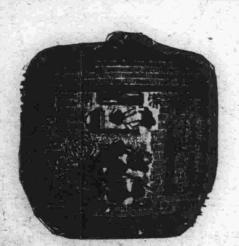
賣受造刷



八〇五番

沺





嘉本元造職



場造酒凰鳳野中元造雕



社會名合春乃代千 元 造 職



社會式株造酒納嘉 元 造雕



社會式株類酒屋櫻元造釀



水外線、レントゲン設備

本心廣告取扱「國通」滿洲國通信山

医院院

レントゲン設備

高

掘

科

E CIIIO >班

田歯科

医院院

下院代理業 (火災、海上、東東 投 一种 医颗、大豆粕、豆蟹、大豆粕、豆豆粕、豆糖、 条数、 木は 一种 大豆糖、 医 一种 大豆糖、 医粉、外米

松尾面科

医院院

清水遊科

医院

萩原幽科

医院

ウ ス

h

?

9

中央通大阪商松は清水

断京八島通り三八(貫加際収場前)

歯科菱刈

医院

電話呼出三

二七〇七番

話電

(3)

洋室 炭房・水道・浴室 日本橋通六十三番地 フランスホテル

腕 時 計 新京日本橋通り三五 金 $\Diamond \Diamond$ 萬學 年 吊 電話(3)ニーエス九

蓄

晋

蓄レ樂レ蓄

晋コ

電話(2)三二六一番

新京大經路

三六 (市場前)

樂

器

v

コ

1 F

資本 店 東京市日本橋區室町二丁目一番地 京室町四丁目四番四(全額拂込濟)

梅々枝町三ノ六へ八島小學校正門前

古知歯科

医院院

安利職科

五六三二章

三井物產株式會

新機構 は新なる機構になりない。 一般なる機構になり形式を一種の普及型 價格亦成療五岁

與爰元東京電氣株式會社

新京日本層通(秋林洋行前入) 颗京即町二丁目太子堂東角

医院院

▼取扱品目▲

各國產羅紗、

軍服地、

綿布

絹布、別珍、アルパカ、芯地

高い Ō

歯科電

医院院

卸糸類、

高石英彦

医院

本店京城 即東京、大阪、大阪西區、神戸、下關 即 差山、大邱、木浦、群山、仁川、平護、鎮南浦、元山、清津 郎 差山、大邱、木瀬、群山、仁川、平護、鎮南浦、元山、清津 市 東京、大阪、大阪西區、神戸、下關 電話 3 三六一六番 店 京城 州 大連、旅順、營口、遼遼、奉天、奉天小西闢、錦州、赤峰、永德、鐵嶺、開原 本店 京城

其 他 洋服附屬品 加藤洋行新京支店 電話 三十三七三一番新京日本都通廿五

田歯科医 医院院 - HENT

本院--逐來町一丁目 電腦(3)二四 松崎歯科 医院院

都著名齒科醫院案內

春の 新 用 命 11

: 吉野男公丁目 *** 10.10.10 い装豊富着荷 ぜひ當店 ② 村間 | 別

ウェストミンスター 高級煙草の代名詞と その芳香と喫味が 金て得る極致であるからです 現代煙草製法の なって居る理由は zi:

10 話電內 現出の機話 特本の機 合な 一・事務を関する。 局撓價高 ヘノ 手帶格向額 一自低優 切 不 要由康美 代美 電 T. 一七



(t)

8

西

公

0

ス

ケ

"

+

(8

と思ふと、もら町全體が と思ふと、もら町全體が を思ふと、もら町全體が かれる事疾も うれしい。 が石に四月で ある。 四月(卯花月、卯月、花 残月、夏端月の倭異名。 ある)の主なる暦を掲げ ある)の主なる暦を掲げ 職機宴、櫻まつりを催し で趣向を凝し春の組曲を をでてゐる。郊外やしね ま。はうすに樂しいアペ ックの姿も見られるとい

十五日 鉄礦停止十五日 鉄礦停止

十一日昭

杏 さ、型、木

聖徳太子祭、メ 宝徳太子祭、メ昭憲皇太后御例

ユーリップ、矢東なス、郷草、アネモニ

矢東草、

▲食品

鲍

更にないと、彼の女が殘した更にないと、彼の女が殘した

灌神武

各學校學年始

社祭(廿九 田 天

天長節、

靖國神

貨民救濟機關 强化

近日理事會開催せん し基金を合併

無心の子供を騙して

満人僧侶の奇怪な行為=

瑞州事變論功 地方事務所關 地方事務所關 地方事務所關 地方事務所關 地方事務所關 地方事務所關 地方事務所關

今土木係長、 宇の庶務主任、 橋口

な寫真機、蓄養器 (二件) となるのですが、めいく(注意なれた、同係でた本人に手渡された、同係でた本人に手渡された、同係では四五月に入ると物凄く増加

らはんとやり切れませてすが、めいくく注意

諸氏である 諸氏である 諸氏である

若布、ひじき、田芹、ささはら、あなご、鳥賊、 べて難つて下され 兩校高等

花吹雪、春晩、夏隣田、ゆく春、雁風呂、蛙田、ゆく春、雁風呂、蛙 入學式を學行

場、室町、三笠三小學校通學 場、室町、三笠三小學校通學 場、室町、三笠三小學校通學 場、室町、三笠三小學校通學 場、室町、三笠三小學校通學 場、室町、三笠三小學校通學 場、室町、三笠三小學校通學 場、室町、三笠三小學校通學 場、室町、三笠三小學校通學 新木縣

聴から發火、火勢猛烈を極め 時四十分午頃字都宮市栃木縣 「宇都宮國通」卅一日午前三 **今朝地方事務所**

死體を發見したら二人を並 がららけた幾度の諫めや親 かららけた幾度の諫めや親 がらがなりに高く聴きわけず、 のな倒注意く聴きの諫めや親

區域である

は奥から墓 同九時四十分漸く鎮火した、のみで木造の縣廳建物を全焼のみで木造の縣廳建物を全焼

る事となつたが異動の顔觸れ が、異動を一兩日中に發令す

は大體左の如きものと見られ

松田 芳助 宮部光利

【盛岡國通】卅一日午前三時 釜石の大火 百卅三戸を全焼

廳火災

災者約六百人に上り惨狀を呈一帶百三十三戸を全鱒、午前五時二十分漸く鎭火した、罹五時二十分漸く鎭火した、罹

1 ハルビン警察廳副廳長へ 首都警察廳 首都警察廳副廳長へ 首都警察廳

故清宮繙譯官餘榮

外國語(3)

が東入船町四丁目一番地 英露語、徹底ノ發音テ教授致候、 英露語、徹底ノ發音テ教授致候、 等語等は、 第 語 毎 月 二間 ・ 第 語 毎 月 二間 ・ 第 語 毎 月 二間

去る二十七日逝去した清宮宮 内府一等繙譯官に對し同日附 たの残り敍勵の御沙汰があつ た 勘三位ニ叙シ景雲章ヲ賜フ 一等繙譯官 凊 宮 宗親

勳章授與式

は電々會社齊々哈爾監理局長新原中央電話局長尾崎重樹氏 尾崎電話局長藥

低に榮轉した、氏は昨年三月來 電話の交換その他に功勞あつ たが中でも電話料未收金の回 たが中でも電話料未收金の回 がに特に非凡の手腕を選揮し

齊々哈爾監理局長橋詰勉氏に 十一、二日頃家族同伴赴任の 十一、二日頃家族同伴赴任の 左官材料販賣

都山流尺八

代表者

御希望の方は

電話(2)三〇八五番

船館に先月二十日ハルビン船町四丁日十三番地下宿業

宿泊料を踏む

から來京した原籍顧問縣田川 から來京した原籍顧問縣田川 西十頭の宿泊料不拂のまる行 四十頭の宿泊料不拂のまる行 都山流劇始四十周年記念都山流見八大演奏會は既報の如く 和山流新京幹部會主催の下に 二日午後六時より記念公會堂 において開催される、出演者 において開催される、出演者 を加へて五十餘名の賑やか な陣容でプログラムも精選の 曲十四が配されてある、奪寄 に日本趣染を勘部出来る意義 ある催しとして一般の人氣を 二日公會堂で

太日本麻雀雞盟 C.R777 新京学行街(天平西八

明 治 製 菓

御望

十四歳よりの

御娘さ

新京興安大路永安街(日本警官派出所前)みの方は本人來談

シ

t

菓 製 子菓

ソ

新發屯奥取明

電話(3) 三七二二番

電話(川)二二五四番新京大和通四六 近日開店につき

小女店員入用

貸 間

ト造 鎌原付き約二年金庫、鐵筋コンクリー 高庫、鐵筋コンクリー 口六間、

(大馬路目

新京地方事務所長前機工會社

者へ昭和十一年四月二十日マテニ新京地方事務所へ届出り者・届出ノ證トナルへキ票礼ヲ交付スヘキニツキ所有りやカーニ對シ課金雑種割徴收規則ヲ實施スルニ當リ使

昭和十一年三月二十七日

新京區公示第三二號

与士子二丁目

外務順長 担害 新京支部 ス滿洲語ハ北京官話

-名募集)

南なるものを右三市に設立し ・ 本漢機關として福祉委員助成 ・ 本漢機關として福祉委員助成 ・ 本漢機關として福祉委員助成 ・ 本漢機關として福祉委員助成 ・ 本漢機關として福祉委員助成 悲劇 祉委助成會生 たき本社側の意向に依り新京 は 新京には既に済生會なるもの が存在して居るのでこの済生 會を編祉委員助成會と改稱し 一 資生會の基金三千數百圓に今 での済生を改善した。 濟生會を改稱 ので選生會に於て近々理事會 行ふ筈であるが、助成會設立 中、許多であるが、助成會設立 伸す筈である。

附屬地に

建築續出

で縛ばられてあり男と合意心にかれて用意してみた猫イランを入れ兩手足は固くタオル レく未だに所在は判らない を後に夜中に家を飛び出たら を後に夜中に家を飛び出たら 屍は

割れ男は迯走し行方不明

軒に對し改築命令を發したが

てすべてに最も

出陽院にかけての一角に大デ 推行横元青井交藻宮跡から濱

見ると流石に

に頭を忘れる者が、品別に

以上の

お客様には

た件数が四

仕新京署に保管さ

れる本年中に

自

ビス

日本橋がすきやきの新試み

としてゐる、軍人、軍屬

宴會、會食、

で交し前借も僅か六百餘圓間を多いであたがその丙年下に稼いであたがその丙年下に稼いであたがその丙年下中を遂げた酌婦パリーは昭 豆意心中か? ひに女は衣裳化粧道具一入切となるところであつたが薄めの徹底は足繁く通ぶ毎にお洗りの金に窮し男の遊興のた

野熊件にあるので前年以上の が東三條通り護井高會の手で 事に着手してゐる、これにつ 事に着手してゐる、これにつ 事に着手してゐる、これにつ 事に着手してゐる、これにつ ので日本橋通南廣場に面した 度見 するものと見ら 東二條通長崎屋洗布所の一角 東二條通長崎屋洗布所の一角

戦線にも一大偉力を加へるも 屬地内の美觀はもとより商業 のと期待されてゐる 戦線にも一大偉力を加へる 新規開業する。新規開業する。

の各飲食店は関

た、今同係りの統計について 一、二月が百三十件、三月に 八をと三十一日現在で断然百 大ると三十一日現在で断然百 大ると三十一日現在で断然百 大ると三十一日現在で断然百 大ると三十一日現在で断然百 日共競走は混りたなった為に大となった為に、大となった為に、大となった為に、大となった為に、大となった為に、大となった。 したが國都建 ムある折柄日 に大童となりに振を續けことに 立作の一段での急激に増 の済んだ後はほろ醉ひ氣嫌で 春の宵を奏でそぶろ歩きもよし 東サービスを受るもよから こに角此種サービスは例 のない事とて一般によろこば とのことで會食一人二圓で充 廉振りである、宴會、 全事も出來ると

陽氣加はる

0

増える落し

より常分の間

人は忘れつぼくなりそしてこ 遺失品係に反映して「翼は汽 作すが……」と泣きこんで來 たる者が最近著しく婚加して來 なりました。 本 ですが……」と泣きこんで來 と な

澤辰三郎氏及錦州省警務廳長赤塊して居た龍江省警務廳長赤 兩日中に發令 なんと歌菩佛の寫眞ではないか、口の思いのが『どうせ君のことだから默つては歸つて

のかとそつとのぞいて見るは彼女の寫眞でも送つて來

H

仙奎

後七

3

自轉車の御用

は

同

和自轉車商會

元島通(西公園前)

六五六二番

電話

九

A Λ 茶賣 部部

散走りに飛び出した職務に忠

壊れてしまふが惜しい!

をわづらはすなどは夢つくしをわづらはすなどはず、なぞと言つてをとばし、その筋のお手 實なジャ この際、非人の時の春四 なユー してるたとかす ひやかす

釜の蓋の 斷 開

けは、いくら四月一日でも本 當にして良い記事のつもりだ これが後世、いつの間にかァ ランスはバリのあたりに進出 から、このないな話 煙草工場の女工

日本語で言ふと「四月馬鹿」の日である、嘘付き天下御免とは低俗な西洋崇拜繁質の蔓むかと思つて、ようく文献を起かと思つて、ようく文献を表した明ままで見たら、なんだ、印度

けふは四月馬 **流言蜚語**お 陽春明朗の

告示第九號

四月一日ヨリ七月二十日迄富に戦務時間ヲ左ノ通リトス年前八時ヨリ午後四時迄但シ土曜日ハ正午十二時迄トス市和十一年三月三十一日

料場入 小學軍大 人生人人 三四六 錢錢錢

外二

記念公會堂

人是

技

茅森

下

まるでかみつくやらに

すると、どうしたね?

これには私力製部が代ってから

をつくる便利白粉です。

作用をして、若さと美と

クリームと自粉の二つの

今日別日にも退院するといふ

「すると、たつた一時間ぐらひ だ物があるといふのです。」 たがあるといふのです。」 ったのですっすると

つて、その原版を見せてくれとい 時に関子の歴現はどうだね?」

ってある店で、その質量なら自分である店で、その質量なら自分である「大学をました。 すると公園 のところで撮つたものに遠ひないってえる!

さすがに単海刑事も、それが自ったとは一部職ある様代だらうとは 「今も時すとほり、都い洋機のことはわかりませんのでー。」 連中を、関語に調べてみるんだね 一は鳥座のものちゃないかね」

り合せた宮屋をものて、井之商公がれたので、野湾那事は早速その貼た 関へ出かけていつた。

のです。そこではも気を得て、公下がの間へ関でした。質量のパツクードを間へ関でした。質量のパツクー なもやはり、原板を置に聚たらし、 女もやはり、原板を置に聚たらし、 つていつたと聞くと、画質になっていったと聞くと、画質になっ すが、この鳥国のことを聞きに来 『ほよう、一階それはどんな女

だね?



れた側の館のない寫真が、どこでは脚部がかれたものかといふ時間の結果と、一果、智慧になつてゐる歐景と、一 展響が事の話といふのはからで さらに語し出した。 らしい前立ちの工合や、特徴の鑑 成態、さらいはれてみると、杉 医腕関員の手で克明に貼り合さ ふ意見が出た。

お

總路が出はじ鼻から太い息を吐

「ふうんな」

にちよつと出てある他の様子かしこれは若い洋義の女だつたさらで つてゆくと、間もなく、もう一人 で質に披月のない奴だな。」 とは「黒寒刑事が株を映り出しな その男が原板と意識を買ひと

小説は (禁止)

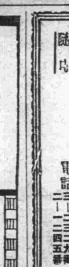
五里霧中(三)五里霧中(三) 話でしてー とかわいた。唇をなめながら、 『はあ、それが實に残怠千萬な 叫んだの

心持ち能くなつて、いかにも残念 電板に関へ出してあつたもう一枚と さうだらうと思ひますが、原板と さうだらうと思ひますが、原板と 「概念ながら、ありませんの の息度でるみ、もつで行かれたの 「で、後にはもう一枚も寫真は

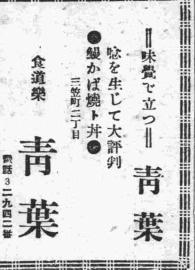
雨 水村

綜合ホルモン含有 專賣特許



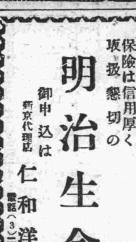








●電話③六四七四番●



本健商 お掛カーテン●ブラインド 家 具●歌風 家人 型話(3)五九六〇巻

四二〇朝弘 五九九日子 粒三百岁 草木を 愛しませう たべませう フリコを





個が枝町一丁目

THE PROPERTY OF THE PROPERTY O

皮小內產小產內產 年派入 中出院 無產隨 休婆時 津四

Xexection of the property of t 其の他一般法律事務

新京東四條近二四

部門重都 建循 貢獻 交错 南欧阳縣 奇有功質受領

蒙各界御指定御採用